

## 真田山地区

# ☆第2回ボッチャ出前大会☆開催報告☆

「ボッチャ」は、世代・障がいの有無に関わらず参加できるペタンクとカーリングを併せたような簡単で楽しいスポーツです。パラリンピック正式種目になっています。

～地域のさまざまな世代間の方や施設の方達がボッチャを楽しみました～

真田山地区で、10月16日に真田山小学校の体育館を借りて第2回ボッチャ出前大会が開催されました。

地区社会福祉協議会・地域ネットワーク委員会・小学校区はぐくみネットが主催し、真田山地区単位老人クラブ、真田山地区高齢者食事サービスの利用者及びボランティアの皆さん、食生活改善推進員協議会、真田山子供会、真田山小学校区はぐくみネット、社会福祉法人 高津学園 障害者支援施設知恩寮から総勢24チームが参加しました。

第2回目ということで、経験者のある方は、「ボッチャを知ってるよ!」となじみのあるゲームになっていました。初めて参加した方も、簡単なルールなので、すぐにゲームに参加し、打ちとけることが出来ました。

3コートを使っただけの大会だったので、審判も、天王寺区身体障害者団体協議会や地域の方、審判員養成講座を受講して下さった方々等、10名の皆さんが交代で協力して下さいました。

また、去年、見学に来て下さっていた高津学園智恩寮のみなさんは、今年はゲームにも参加して下さいました。

当日は総勢127名が集まっていますが、第1回目の1年前よりたくさんの参加があり、より一層、ボッチャを通して、子ども、高齢者、障がいのある方達の交流が深まりました。



※ 天王寺区社会福祉協議会は誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに向けた様々な取り組みを行っています。